



Cisco ASAv の概要

Cisco 適応型セキュリティ仮想アプライアンス(ASAv)は、仮想化環境に包括的なファイアウォール機能を提供し、データセンタートラフィックとマルチテナント環境のセキュリティを強化します。

ASDM または CLI を使用して、ASAv を管理およびモニタすることができます。その他の管理オプションを使用できる場合もあります。

- [ASAv の前提条件、3 ページ](#)
- [ASAv のガイドライン、3 ページ](#)
- [ASAv のライセンス、4 ページ](#)
- [ASAv インターフェイスおよび仮想 NIC、4 ページ](#)

ASAv の前提条件

ハイパーバイザのサポートについては、『[Cisco ASA Compatibility](#)』を参照してください。

ASAv のガイドライン

コンテキストモードのガイドライン

シングル コンテキスト モードでだけサポートされます。マルチ コンテキスト モードをサポートしません。

フェールオーバーのガイドライン

フェールオーバー配置の場合は、スタンバイ装置が同じモデル ライセンスを備えていることを確認してください(たとえば、両方の装置が ASAv30s であることなど)。

サポートしない ASA 機能

ASAv は、次の ASA 機能をサポートしません。

- クラスタ
- マルチ コンテキスト モード
- アクティブ/アクティブ フェールオーバー
- EtherChannel
- AnyConnect Premium(共有)ライセンス

ASAv のライセンス

ASAv は Cisco Smart Software Licensing を使用します。詳細については、「[Smart Software Licensing for the ASAv \(ASAv の Smart Software Licensing\)](#)」を参照してください。

モデル	ライセンス要件
ASAv5	標準ライセンス 次の仕様を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 100 Mbps スループット ■ 1 vCPU ■ 2 GB のメモリ ■ 100,000 の同時ファイアウォール接続 ■ AWS はサポート対象外
ASAv10	標準ライセンス 次の仕様を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 Gbps スループット ■ 1 vCPU ■ 2 GB のメモリ ■ 100,000 の同時ファイアウォール接続 ■ AWS をサポート
ASAv30	標準ライセンス 次の仕様を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 2 Gbps スループット ■ 4 vCPU ■ 8 GB RAM ■ 500,000 の同時ファイアウォール接続 ■ AWS をサポート

注:ASAv にスマート ライセンスをインストールする必要があります。ライセンスをインストールするまで、スループットは 100 Kbps に制限されるため、予備接続テストを実行できます。スマート ライセンスは、通常の操作に必要です。

ASAv インターフェイスおよび仮想 NIC

ASAv は、仮想プラットフォーム上のゲストとして、基盤となる物理プラットフォームのネットワーク インターフェイスを利用します。ASAv の各インターフェイスは仮想 NIC (vNIC) にマッピングされます。

- [ASAv インターフェイス、5 ページ](#)
- [サポートされる vNIC、5 ページ](#)

ASAv インターフェイス

ASAv は、次のギガビット イーサネット インターフェイスがあります。

- Management 0/0
- GigabitEthernet 0/0 ~ 0/8。ASAv をフェールオーバー ペアの一部として展開する場合は GigabitEthernet 0/8 がフェールオーバー リンクに使用されることに注意してください。

サポートされる vNIC

ASAv は次の vNIC をサポートします。

vNIC のタイプ	ハイパーバイザのサポート		ASAv のバージョン	注意
	VMware	KVM		
e1000	あり	あり	9.2(1) 以降	VMware のデフォルト。
Virtio	なし	あり	9.3(2.200) 以降	KVM のデフォルト。

